

石田学園創立100周年・広島経済大学開学40周年 新しい時代へ 記念行事開催



記念式典で挨拶する石田恒夫理事長・学長

十月二十八日、学園創立一〇〇周年を祝う記念式典・記念講演会を、リガロイヤルホテル広島において開催した。来賓ならびに教職員、田恒夫理事長は「本校は、石田米助翁が運営していた私塾に資金援助をしたのがきっかけで、教育に携わるようになった。翁が掲げた建学の精神『和を以て貴しと為す』を継承

●記念式典

現在、多数の学生が意欲的に参加して、大いに活躍している。

式典後は、本学理事でもある上田宗簡流家元 上田宗簡氏による記念講演「日本文化と日本人の心の有様」が行われた。「茶道では、『静』だけでなく、驚きや感動を与える『動』も必要とされる。興動館教育プログラムで躍動する学生の皆さんは、これから改め



約750名が集まった「石田米助翁 学園創立100周年を祝う会」

約750名が集まった「石田米助翁 学園創立100周年を祝う会」

このたび、本学は大韓民国の大邱（テグ）大学校と、この締結は、通常の姉妹校関係における学生・教員国際教育交流の発展を推進するため、姉妹校提携を締結した。

大韓民国 大邱大学校 姉妹校提携



講演する二宮清純氏

十月二十一日、興動館プロジェクトメンバーと祇園・興動祭を開催した。

祇園・興動祭



内田貴光さんによるイリユゾンマジック



校祖 石田米助翁

明治四十年（一九〇七年）、校祖石田米助翁により本学園の起点となる私立陽明学校、山陽高等学校と

分離し、今に至っている。本学は建学の精神「和を以て貴しと為す」と教育理念「Be Student-oriented」を軸として、学生のために「すべし」を掲げ、昨今より人間力「ゼロから立ち上げる興動人（こうどうじん）」の育成を目標に掲げ、興動館教育プログラムを推進している。

し、広島経済大学も今年、開学四〇周年を迎えた。現在本学は、日本の大学で他に類を見ない興動人の育成を推進している。Be Student-oriented「すべては学生のために」という教育理念のもと、「一致団結して新しい時代を創っていく。その後、十年、二十年、三

十月三日から十四日まで、旧日本銀行広島支店で「書物のルネサンス」展を開催した。本学所蔵の稀覯書コレクション「知の系譜」文庫の一部を公開展示した。日本初公開となる「コロンブスの手紙」など十五世紀から十八世紀に印刷された名著を見ようと、期間中千八百二十名が会場を訪れた。

「書物のルネサンス」展

旧日銀で開催された「書物のルネサンス」展

「書物のルネサンス」展

旧日銀で開催された「書物のルネサンス」展

学校法人石田学園は、本年四月八日をもって学園創立一〇〇周年を迎えた。また本年は、広島経済大学開学四〇周年にもあたることから、十月から十一月にかけて各種記念行事を開催した。

過去を振り返り未来を展望 各種行事で慶賀を祝う



発行所
広島経済大学
広島市安佐南区祇園
五丁目37番1号
郵便番号731-0192
電話番号 (082) 871-1000(代)
ホームページ http://www.hue.ac.jp

- 2 面 興動館プロジェクトの活動／初のAO入試実施
- 3 面 平成19年度インターンシップ体験記
- 4 面 活躍する広経大生／石田学園奨学生決定
- 5 面 メディアビジネス学科第1期生 これまを振り返って
- 6 面 平成20年度推薦入試結果報告

て「静寂」の良さを実感していただろう」と話した。列席した来賓、教職員は、上田氏の茶道を通じて培われた考察に興味深く耳を傾けていた。

●「石田米助翁 学園創立一〇〇周年を祝う会」



旧日銀で開催された「書物のルネサンス」展

トピックス

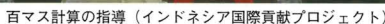
「大学サイトランキング」総合2位に!

本学公式Webサイトが「2007年8月大学サイトランキング」(Gomez・コンサルティング株式会社)で450校中総合2位にランクインした。これはユーザーの細かな配慮と、ユーザーにとって有益な情報を多数公開していることが高く評価されたからである。特に各学科紹介のページにある学生のインタビューでは、受験生が「なぜこの大学を選んだのか」、「この大学で何を学べるのか」を知る上で重要な役割を果たしているという評価を受けている。1位には中央大学、3位には同志社大学がランクインした。 GomezWebサイト「2007年8月 大学サイトランキング」 http://www.gomez.co.jp/jp_ranking/id213/index.html



「本当に強い大学トップ100」で56位!

本学が「週刊東洋経済(2007.10.13)特集/本当に強い大学2007」の大学総合ランキングで56位(前年99位)にランクインし、2年連続で日本の大学トップ100に入った。このランキングは週刊東洋経済により大学の経営基盤となる「財務力」、学生に付加価値を与える「教育力」、その結果がパフォーマンスとなって現れる「就職力」という3つのポイントから評価されたもので、この総合結果から大学の「真の実力」が浮かび上がっているとされている。本学はなかでも「財務力」がトップクラスとして評価されている。



興動館プロジェクト

フォーラムを開催する中高生の夢・笑顔実現プロジェクト

合格者の意欲に大きな期待

AO入試一次面談

初のAO入試

熱心に学ぶ学生たち

「異文化体験」 二〇〇七

金一五五

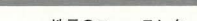
ケータイを
持たないサル



バイル WIMAX。こりや
 なんだ。かくして、スロ
 ライフを唱えつつ、情報弱
 者の群れに落ちた原始人は
 サル以下にまで退化してい
 る可能性がある。
 (教授、文学入門、外国文
 学Ⅱ、基礎フランス語Ⅰ・
 Ⅱ、中級フランス語Ⅰ・Ⅱ、フ
 ランス語新聞雑誌 Web 講
 読、入門ゼミほか)

いない。「世の中に絶えてケ
ータイ無かりせば人の心は
のどけからまし」との走り
書きがあるのみ。

On Saturday, 28 August, the Bushcare team presented the values of natural bushland at our urban setting and the ideas of restoring them with community involvement to a group of students of the Hiroshima University of Economics. Last year another group visited Bidjijong Community Nursery and expressed their wonder when they were having a walk on the trail along Darling Mills Creek at Bidjijong. The group of international students was part of a program of the University, Professor George Harada who was accompanying the group, mentioned that this group of students had visited steel and car industries in Korea on their tour, but the holistic perspective of the tour would be incomplete if they do not see how the community restores their environment, especially in an Australian context. Professor Harada was particularly interested to showcase the Bushcare Program of Baulkham Hills Shire Council to his students. The group of students and their teachers, overseas friends volunteered at the Bidjijong Community Nursery and planted a significant number of trees at the adjacent Ted Horwood Reserve.



トラリアアマツコリ大学を訪ねた。大邱（テグ）市には五日間滞在した。韓国は夏休み中であつたため、大学のイカンセンターヨナル・ハウスの寮に宿泊することができた。滞り期間中、まず初めに、Lee Won-Kuen（リーウォンケン）教授の「日韓経済関係：貿易比較の講義を受講。次に韓国を代表するこの企業（現代自動車会社及びポスコ製鉄会社）」を見学した。大邱大学の日本語政の学生とともに、地元の学生とも

韓映画『王の男』を楽むこともできた。短い期間であったにもかかわらず、その濃い有意義な体験であった。

オーストラリアは韓国は対外的な体験をした。空気が、学所有る六七階層のスカイタワーのアーベール四室に分かれ宿泊した。滞り期間中、まず最初に簡単な英語授業及びオーストラリア文化についての内容を講義、次に、地元のもの

し苗作りを体験、種から生長した苗を敷地内に植える等、ボランティア活動を行なった。(左/地元のエニユー・スレーリ参照)その他に、ロックス・マーケット(週末のみ)を見学するなどした。

全員、年次生ということもあって、この体験が今後彼ら国際感覚を芽生えさせ、卒業するまでに海外留学・インターンシップまたはボランティア活動に積極的に参加することを期待した。

文化体験」二〇〇七

学Ⅱ、基礎フランス語Ⅰ、
 学Ⅱ、中級フランス語Ⅰ、Ⅱ、
 留学フランス語Ⅰ、Ⅱ、フ
 ランス語新聞雑誌Web講
 読入門ゼミほか

活躍する広経大生

学生がタイで番組制作

日本とイの友好百二十周年を記念し、両国の学生が番組を制作するプロジェクトに、本学の出口友子さん(メディアビジネス学科四年・愛媛県・聖カリナ女子高校出身)には両国各五名の学生が参加。日本

人学生とイ人学生がペアになり、互いの都市で撮影を行った。

出口さんが訪れたのはタイン部のラピ市。二〇〇四年十一月の津・洋大津波で被害を受けた場所である。出口さんは「復興」をテーマに取材を進め、被災



現地の人と交流する出口さん（写真中央）

地の「今」を、そこで生きる人々の姿や言葉の中

プロバスケットボール選手を目指せ！



中島健太さん

「プロの一手手前までできました。練習を頑張り、試合で成果を出し、プロを目指します!」と意欲満々に決意を語る中島選手の今後の活躍に期待したい。



重田さん（写真左端）、石丸さん（写真右端）

えやすい音楽」を目指すポップミクスチャールバンド（様々なジャンルの音楽を混合させた軽音楽バンド）である。現在、広島を中心に全国で積極的に活動中。自主イベント「百姓一揆」では、チケット二百五十枚

祝 インディーズデビュー！

● 11月25日
週部

● サークル戦績

190 somebody

収録曲

1. サマサマチェック☆
2. 1902
3. 俺流! LOVE YOU
4. カクメイガエシ
5. My life
6. 『家』のワンジ

新曲を含む
6曲入りで¥1,500

(Webサイト
<http://190somebody.com/index.html>)

を売上げ、自主制作CDでは千枚に及ぶセールスを記録している。



(Webサイト
<http://190nsomebody.com/index.html>)

サークル戦績

●弓道部
▽第55回全日本学生弓道選

卒業生は
今



SIDE AQCELのデビュー・ミニアルバム
『Runnin' With No Brakes』。
世界を見据え、歌詞は全曲英語だ。

写真右から
▼小味山雄太さん (コミ) (G、Vo) ▼平
(ナーマン) (Ba) ▼片山 展久さん (カ
以上3名 平成18年3月 経営学科卒 ▼今
(ジョージ) (Dr) 平成18年3月 経済学科卒

力に怒られたことと今井ありました」と今井さんは当時を懐かしむ。バンドは学園祭や定期演奏会などで演奏するほか、ライブハウスにも出演。自分たちのサウンドを追究したオリジナル曲も結成当初から発表していた。

そんな四人の音楽に対する情熱は、卒業後まもなく実を結ぶ。彼らのライブを見たCDショップのバイヤーとの縁がきっかけで、広島の外資系CDショップ限定でシングル「[tonight]」を発売。そ

第40回
経大祭開催

テーマは「HOME」

十一月十日(土)、十一日(日)の両日、第四十回経大祭が開催された。今回のテーマは「HOME」。HOMEには大学祭を家と捉え、大学祭に参加する学



メインステージで舞うダンス部

バンバーが「家族」となり、来場者をおもてなしするという思いと、第一回ホームカミングデー及び同窓会総会も同時開催されるため、OB・OGの方々に母校へ帰ってきていただくようお願いしたいという二つの思いが込められている。

両日とも多数の来場客で賑わう中、ホーム

ステージ（メインステージ）、ガーデンステージ（サブステージ）、模擬店文化展、自主制作映画上映、応援団演舞、福引大会、三輪車レース、フワフワドール、お笑いゲストの爆笑ラ

平成十九年度石田学園奨
学生が決定した。この石田
学園奨学金は向学心に富む
学生の教育奨励を図るた
め、学業成績、スポーツ、

【石田学園奨学生決定】

生_二華本麻由香、桶屋麻衣
池田基平、本田枝美、佐藤
唯聖、品川友里恵、真辺良
尚、藤岡宏二、陽岡正教、
天崎由貴▽四年生_二行田真
規、東元政已、福岡康之、
吉田奈未、伊藤沙織、張帆、

SIDE AQCE
(サイド・アクセル)

十一月十日、経大祭のメインステージに四人の卒業生が立った。た。SIDE AQUEL。今年の十月十日にミニアルバム『Runnin' With No Brakes』を発売し、

いたメンバーだが、ブ
ロへの意識はほとんど
なかったという。転機
は四年生のとき。周囲
の学生が就職活動をし
ていたときも、彼らは
音楽に打ち込んでい

現在、全国のライブハウスツアーなど精力的に活動するSIDE AQUEL。「次なる目標



石田理事長・学長と奨学生の皆さん

●スポーツ活動奨学生(二名)
三年生▽笹原純平▽陸上競技部
▽四年生▽樽岡秀樹(陸上競技部)
●文化活動奨学生(二名)
一年生▽岸本友里恵(全国高等学校計算競技大会個人総合競技準優勝等)▽三年生▽岸本道倫(中国五珠選手権大会個人総合競技三位等)

本学卒業生の
ロックバンドがメジャーデビュー

注目の西海岸系バンク
ロックバンドだ。学生
時代の思い出が詰まっ
たステージにプロとし
て帰ってきた彼女ら。
先輩たちの熱狂的なコー
ルに、きつと胸を熱く
したに違いない。

メンバーは片山展久
さん、小味山雄太さん、
平佐直也さん。今井達

SIDE ACELというバン
ド名は、彼らの音楽
性を表しているとい
う。「自動車のサイド
ブレーキにかえてサイ
ドアクセルをつけたと
きのイメージ。疾走感
のようなものですね」
片山さんはこう説明し
てくれた。

学生生活は音楽が中



経大祭メインステージにて

「パーは『全米デビュー』と口を揃えた。「僕たちは広島を拠点に活動するのが基本。広島のパバンドとして世界に飛び出したいんです」と平佐さんが力強く締めくくってくれた。大きな夢を追いかける彼らの活動に、これからも注目したい。

■大学院 博士課程前期課程(Ⅱ期)

【一般選抜】

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(研究者養成コース・経済学専攻コース)10名(外国人学生・社会人特別選抜を含む)
出願期間	平成20年1月24日(木)～2月8日(金) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月19日(火)・20日(水)
試験科目	研究者養成コース 書類選考(調査書等) 第1外国語:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択 ※調査書の持ち込みを認める。(電子読書可) 専門科目:下表の7部門から出願の希望した2科目を選択 口述試験 経済学専攻コース 書類選考(調査書等) 第2外国語:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択(出願の際に登録) ※調査書の持ち込みを認める。(電子読書可) 口述試験:修士論文に関する面接 部門 理論経済学部門、経済史部門、経済政策部門、財政学・金融論部門、統計学部門、経営学部門、地域研究部門の7部門
合格発表	平成20年2月25日(月)午前10時

【社会人特別選抜】(Ⅱ期)

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(経済学専攻コース)若干名
出願期間	平成20年1月24日(木)～2月8日(金) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月20日(水)
試験科目	経済学専攻コース 書類選考(調査書等) 口述試験
合格発表	平成20年2月25日(月)午前10時

【学内特別選抜】

募集人員	3名程度(外国人学生を含む)
出願資格	1.平成21年3月末に本学経済学部を優秀な成績で卒業見込みの者で、同年4月に本学大学院経済学研究科経済学専攻博士課程前期課程(修士)経済学専攻コースに進学を希望する者 2.3年次前期までの成績が所属学部の上位20%以内に入っていること 3.成績の順位は3月末現在のものとする
出願期間	平成20年1月11日(金)～1月31日(木)
選考試験	平成20年2月20日(水)・21日(木)
提出書類	博士課程前期課程(修士)経済学専攻コース推薦書(学部・学3年次前期までの成績証明書・学部演習担当教員の推薦書・将来計画書)
選考方法	提出書類及び学3年次前期までの成績、筆記試験、口述試験の結果を総合して判定し合を決定
合格発表	平成20年2月25日(月)
大学院進学時	書類選考(学部成績・学部4年次での大学院授業科目の成績)

■大学院 博士課程後期課程(Ⅱ期)

募集人員	経済学研究科経済学専攻博士課程後期課程(研究者養成コース)3名(外国人学生を含む)
出願期間	平成20年1月24日(木)～2月8日(金) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月19日(火)
試験科目	研究者養成コース 書類選考(調査書等) 第1外国語:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択 第2外国語:英語、独語、仏語の3か国語のうちから1か国語を選択(出願の際に登録) ※調査書の持ち込みを認める。(電子読書可) 口述試験:修士論文に関する面接
合格発表	平成20年2月25日(月)午前10時

■学部 一般入試試験(1期)

募集人員	経済学部/経済学科115名・経営学科110名・国際地域経済学科15名・ビジネス情報学科25名・メディアビジネス学科15名
出願期間	平成20年1月7日(月)～1月25日(金) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月6日(水) 平成20年2月7日(木) 試験科目選択制・複数科目併願制※
試験科目	英 語＝英語・英語Ⅱ……150点 国 語＝国語総合・現代文……150点(古文・漢文を除く) 選択科目＝日本史・世界史・地理・経済・経営・文化・数学・数A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択……100点
合格発表	平成20年2月15日(金)午後3時

※試験科目選択制・複数科目併願制 ※試験科目は自由に選択でき、2科目まで同一科目を受験することも可能である。商業学科等優先選抜枠を設置。(経済学科110名・経営学科10名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名)

■学部 一般入試試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科20名・経営学科20名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成20年2月25日(月)～3月4日(火) 締切日消印有効
試験日	平成20年3月11日(火) 複数科目併願制※
試験科目	英 語＝英語・英語Ⅱ……150点 国 語＝国語総合・現代文……150点(古文・漢文を除く) 選択科目＝日本史・世界史・地理・経済・経営・文化・数学・数A(集合と論理、場合の数と確率)のうち1科目選択……100点
合格発表	平成20年3月13日(木)午後3時

※複数科目併願制 ※1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

■学部 入試センター入試試験(1期)

募集人員	経済学部/経済学科20名・経営学科20名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成20年1月7日(月)～1月29日(火) 締切日消印有効
出願資格	平成20年度入試センター試験において2科目以上を受験した者。 各科目200点 ①英語リスニングを含み、記点250点を200点に換算する ②記点100点の科目は、200点に換算する (本学独自の選考試験は行わない)
合格発表	平成20年2月15日(金)午後3時

※複数科目併願制 ※1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

■学部 入試センター入試試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科10名・経営学科10名・国際地域経済学科5名・ビジネス情報学科5名・メディアビジネス学科5名
出願期間	平成20年2月25日(月)～3月4日(火) 締切日消印有効
出願資格	平成20年度入試センター試験において2科目以上を受験した者。 各科目200点 ①英語リスニングを含み、記点250点を200点に換算する ②記点100点の科目は、200点に換算する (本学独自の選考試験は行わない)
合格発表	平成20年3月13日(木)午後3時

※複数科目併願制 ※1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

■学部 社会人入試試験(2期)

募集人員	経済学部/経済学科・経営学科・国際地域経済学科・ビジネス情報学科・メディアビジネス学科 若干名
出願期間	平成20年2月25日(月)～3月4日(火) 締切日消印有効
試験日	平成20年3月11日(火)
合格発表	平成20年3月13日(木)午後3時
試験科目	小論文・面接

※社会人入試試験を希望する者は、出願前に入試室(082-671-1313)までお問い合わせください。

■学部 外国人留学生入試試験(1期・Ⅱ期)

募集人員	1・Ⅱ期＝経済学部/経済学科・経営学科・国際地域経済学科 若干名 ビジネス情報学科 1名 メディアビジネス学科 1名
出願期間	平成20年1月4日(金)～1月22日(火) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月4日(月)
合格発表	平成20年2月15日(金)午後3時
出願資格	平成20年2月8日(金)～2月22日(金) 締切日消印有効
試験日	平成20年2月29日(金)
合格発表	平成20年3月5日(水)午後5時
試験科目	面接

※複数科目併願制 ※1回の受験で2科目以上出願することが可能です。

平成二十年 学生募集要項

お申込みは大学入試の募集要項を配付しています。
大学入試の募集要項を配付しています。
大学入試の募集要項を配付しています。

〒731-0192 広島市安佐南区祇園五三三
大学入試の募集要項を配付しています。

(学部) 大学院入試広報室 ☎082-671-1313 / Eメール art-sc@hue.ac.jp
学 生 国際交流室 ☎082-671-1313 / Eメール int-sc@hue.ac.jp

平成20年度推薦入試結果報告

平成20年度AO・推薦・編入学、社会人(1期)入学試験の入試結果は次のとおりです。

平成20年度推薦入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
特 別					
スポー ツ	40	46	46	46	1.0
特定資格	15	17	17	17	1.0
文化・社会	15	1	1	1	1.0
海外経験	5	0	0	0	—
合 計	75	64	64	64	1.0
一 般 公 募					
経済学科	65	153	151	68	2.2
経営学科	60	146	144	62	2.3
国際地域経済学科	10	49	49	37	1.3
ビジネス情報学科	15	64	64	47	1.4
メディアビジネス学科	10	36	34	13	2.6
合 計	160	448	442	227	1.9
資格スカラシップ	若干名	1	1	1	1.0

平成20年度編入学入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
編入学	若干名	9	9	5	1.8

平成20年度社会人(1期)入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
社会人(1期)	若干名	1	1	1	1.0

平成20年度AO入学試験結果

入学試験	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
AO	10名	103	102	74	1.4

◆広島経済大学創立四十周年記念論文集(2007年10月)

◆広島経済大学経済研究論集 第30巻 第1・2号(2007年10月)

【論 説】
日本レコード産業の生成期の牽引車
＝日本音響器楽の特質と役割
役員賞与の費用化に見る株式会社設計思想
コーポレートガバナンス体制の進化
デルとインテルの戦略的パートナーシップ
カンボジアのマクロ経済と生産開拓の分析
＝市場経済化及び工業化への発展と経済成長の歩み
ベトナムにおける農業開発と対外経済開放
＝「社会主義」農業生産性向上と海外直接投資受入の分析
スポーツマネジメントにおける会計情報の視座
＝プロスポーツの収益拡大への成功要因
中国の建設業と建設統計の発展
Productivity Differentials and Purchasing Power Parity:
Cases of Indonesia and Korea
【翻 訳】
ドイツの経営体制・企業体制における労働者の共同決定
エデュアルド・ガウグラー 著
増田 正壽 訳(教授)

生明 俊雄(教授)
高岡 義幸(教授)
山本 雅昭(教授)
永田 智章(准教授)
永田 智章(准教授)
永田 靖(准教授)
楊 義中(講師)
溝口 敏行(客員教授)

◆広島経済大学研究論集 第30巻 第1・2号(2007年10月)

【論 説】
半世紀間における日米アメリカ社会の変容
＝阿川弘之著「カワフォニー」に見る日米人権と文化
＝一九世紀における安芸国太田川舟運をめぐる一争論について
＝舟運からみる地域社会の諸相

田中 泉(教授)
濱田 敏彦(准教授)

【研究ノート】
メディアビジネス学科共通必修授業としての
映像制作演習の試み
【資 料】
日本語表現力向上を目指して
＝「演習Ⅱ」演習Ⅱでの取り組み
【研究報告】
故郷・帰郷・飛脚
＝Flannery O'Connorの境界侵犯と時間の詩学
社会貢献活動・学習活動の融合
＝サービスラーニング論
サンフランシスコ日本百周年について
＝「地域貢献型キャリア教育」という夢と現実の狭間で見えてきた
＝興動館教育プログラムの事例より

大岩 雅子(准教授)
世原 紀子(広島大学教員)

生堀 睦子(教授)
山辺 省太(准教授)
志々田 結実(講師)
田中 孝(教授)
根本 伸悦(講師)

受賞・表彰
中国文化賞受賞
中山修一教授
国際地
域経済学
科 中山修
一教授が、
中国地方
の文化・芸術・学術・産業
の分野で優れた功績を挙げ
たために贈られた「第六
十四回中国文化賞」中国新
聞社主催「を受賞した。
今回の受賞は、中山教授
がインドの農村と都市の研
究、アジアの教育開発問題、
ユネスコ・パンコ事務所の
コンサルタントなど、ア
ジア・太平洋の国と地域を
対象に、国連持続可能な開
発のための教育の十年の推
進」に取り組んだこと。ま
た、フィリピン、タイ、ネ
パールで、日本と各国の大
学院生との国際理解と環
境教育教材の共同開発研究の
指導や、特活法人・平和貢
献NGO「ふしみの理事
長として、スマトラ沖地震
復興支援、バングラデシュ
復興支援、カンボジア復興
支援などのNGO活動か
ら、研究とボランティア活
動の両面でアジアを支援し
続け、国際貢献への意識啓
発と人材育成に努めている
ことによるものである。
◇ ◇ ◇
【中山教授のコメント】
私のこれまでの研究、教
育、社会貢献活動を評価し
ていただいたことを、大変
ありがたく感謝していま
す。また、大学院生時代に
インドの研究に導いてくだ
った恩師の学恩と、その
後、教養と国際貢献の
道を教えていただいた多く
の恩師、諸先輩、同僚、学
生諸君に感謝です。これか
らの人生を、学問的成果に
基づけられた社会貢献・国
際貢献のひろしきモデルの
創造に向けて微力を尽くし
たいと考えています。

本学学校医
日本医師会会長表彰受賞
堀江正憲氏
本校学
校医であ
る堀江正
憲氏(堀
江内科小
児科)が、
十一月

人事

新任
教育職
△平成19年9月1日付
担当科目 メディアと法
事務職
△平成19年10月1日付

教授
小野 増平
教授
大岩 雅子

退職
教育職
△平成19年9月30日付
准教授 大地 真介
△平成19年10月27日付
准教授 大岩 雅子

退職
教育職
△平成19年9月30日付
准教授 大地 真介
△平成19年10月27日付
准教授 大岩 雅子

退職
教育職
△平成19年9月30日付
准教授 大地 真介
△平成19年10月27日付
准教授 大岩 雅子

知の系譜 No.14

ユークリッド「幾何学原論」
初版 1482年
エルハルト・ラートドルト印行 ヴェニス刊
Euclid. 1330 B.C.
Elementa geometriae.

ユークリッドは、古代ギリシャのヘレニズム時代の数学者、物理学者で、数学史上で最も有名な人物の一人である。「幾何学原論」は、ピタゴラス以来のあらゆる初期ギリシャの数学的知識を体系的に編集したものである。全体が全13巻として構成されており、1～4巻はピタゴラスの定理をはじめとする平面幾何学、5巻はエウドクソスの比例論、6巻は相似図形、7～9巻は数論、10巻は無理量論、11～12巻は立体幾何学、13巻は5つの正多面体の作図となっている。

この書物は、中世、近世を通じて幾何学の教科書として用いられ、現在もお中学や高校で教えらる図形問題はユークリッド幾何学である。19世紀になって、ロバート・フスキーやリーマンが非ユークリッド幾何学の体系を作り上げたが、それまでの間、ユークリッド幾何学は唯一の真なる幾何学とされてきた。

本書は、1482年にアラビア語からのラテン語訳としてヴェニスで刊行された最初の印刷本であり、幾何学的図形を伴って印刷された最初の本格的な本である。そして本文に添えられた図の細心さとわかりやすさは、以後の数学書のモデルとなった。